

## ■ PCN だより

フォリア刊行会により刊行されてきた *Psychiatry and Clinical Neurosciences* (PCN) は、わが国唯一の欧文精神医学一般学術誌として長年フォリア誌の名前で親しまれてきましたが、本年(2008年)、75周年を迎えました。そして、同時に、PCNは日本精神神経学会の英文機関誌となりました。

フォリア誌の75年の歴史を簡単に振り返ってみます。本誌は1933年(昭和8年)に *Folia Psychiatrica et Neurologica Japonica* として創刊されました。1937-1946年の戦争による休刊の時期はあったものの、1947年から連綿としてその歴史を刻んできました。1953年に精神神経学会の機関誌となりましたが、1975年に学会誌から外れて、以降はフォリア刊行会による刊行が続けられてきました。雑誌名も、1986年に *The Japanese Journal of Psychiatry and Neurology* に変更され、この時(第40巻)からBlackwell社からの発行となりました。1995年に現在の雑誌名 *Psychiatry and Clinical Neurosciences* となり、この時(第49巻)から年六冊の発行となりました。そして、2008年(第62巻)から再び日本精神神経学会の英文機関誌となりました。本多裕フォリア刊行会会長、高橋三郎、栗田廣編集長をはじめ、これまでPCNの刊行を続けてこられた先生方の並々ならぬ努力に深く敬意を表したいと思います。

PCNは、Review Article, Regular Article, Short Communication, Letters to the Editorの投稿論文を掲載していますが、その学術的内容については高い評価を受けています。隔月の刊行ではありますが、毎号約20編の論文が掲載されており、約6割が日本からの投稿で、約4割が外国(台湾、韓国、中国、トルコ、インド、英国、米国、イタリア、ポーランド、ドイツ、チェコ、ブラジルなど)からの投稿です。Regular Articleはいわゆる原著論文であり5000語以内、Short

Communicationは1500語、Letters to the Editorは500語の長さ制限がありますので、それぞれの論文の刷り上がりは、Regular Articleは6-7ページ、Short Communicationは3ページ以内、Letters to the Editorは1ページに収まるものということになります。

本年からオンライン投稿査読システム(Manuscript Central)を利用することになりました。論文はインターネットで投稿していただき、査読結果・修正論文の投稿もすべてネットを介して行うこととなります。そして、最終結果と掲載のお知らせもすべてネットとメールとで行うこととなります。このシステムを活用することにより投稿から出版までの時間が大幅に短縮され、世界各国からの投稿に対応できるようになります。

PCNの査読の進め方をご説明いたします。PCNには二人の編集長(Editor-in-Chief)のもとに10分野が設けられていますが、各分野には2名のフィールドエディター(Field Editor)が配置されています(10番目のgeneral topics in psychiatry and related fieldsには3名)。論文は投稿者が指定した分野のフィールドエディターの下で審査されます。3名の査読者により論文が審査され、この3名の査読者の意見を合わせて、フィールドエディターが論文の採否を考えます。フィールドエディターは、A. 採択、B. 小さな修正を求める、C. 大きな修正を求める、D. 返却のいずれかを決定するのですが、B. あるいはC. の場合には、投稿者にフィードバックして修正を求めます。そのような作業はインターネットのオンライン査読システムを介して行われますが、何回かのやり取りの結果、A. 受理あるいはD. 返却の結果になった論文については、編集長(Editor-in-Chief)が目を通して、最終的な判断をいたします。

昨年の投稿数が296、掲載論文数が131ですので、採択率は44%となります。また2006年度の

インパクトファクター (IF) は 1.13 です。PCN の投稿はどなたでも可能ですので、読者諸氏からの数多くの投稿を期待しています。

精神経誌の編集委員会では、PCN 誌が正式な学会機関誌となった機会に、両雑誌の連携を強めて広く会員への円滑な情報伝達と学術情報の共有を目指そうという議論をいたしました。そして、学会員に両方の雑誌を活用していただくために「PCN だより」を掲載することになりました。精神経誌は毎月、PCN 誌は隔月の刊行でありますので、PCN 一冊の内容を二回に分けて精神経誌の「PCN だより」に紹介してまいります。

#### 1. PCN (Psychiatry and Clinical Neurosciences) を読むために

日本精神神経学会のホームページから会員専用ページ <http://www.jspn.or.jp/members/index.html> に入ってください。会員専用ページに入るためには、ID (ユーザー名) とパスワードを要求されます。これはすでに、学会誌 106 巻 10 号巻頭色紙に掲載されております。会員専用ページから PCN のページに入ってください。

#### 2. PCN (Psychiatry and Clinical Neurosciences) に論文を投稿するために

どなたでも PCN に論文を投稿することができます。まず PCN の投稿査読システム (manuscript central) のホームページ (<http://mc.manuscriptcentral.com/pcn>) に行ってください。初めて投稿する場合には、右端の New User の欄をクリックして投稿者のメールアドレス、氏名、所属、パスワードなどを登録してください。その

あと同じホームページ上の Author Center をクリックしてください。

1 段階：投稿論文の分類を入力します。Review, Regular Article, Short Communication, Letter to the Editor のいずれかを選択してください。続いて、論文題名 (最大 50 語)、ランニングタイトル (最大 40 語)、アブストラクト (250 語以内) を入力してください。

続いて、査読分野 (フィールド) を、(1) molecular psychiatry and psychobiology; (2) neurophysiology and psychophysiology; (3) psychopathology and psychotherapy; (4) neuroimaging; (5) psychopharmacology and neuroepidemiology; (6) social psychiatry and epidemiology; (7) infant, child, and adolescent psychiatry; (8) psychogeriatrics and old age psychiatry; (9) liaison psychiatry; (10) general topics in psychiatry and related fields のうちから一つを選択してください。

2 段階：キーワードを 5 つ入力してください。

3 段階：投稿者および共著者の氏名、連絡先を入力してください。

4 段階：カバーレターを入力してください。論文について、図表の数、新規投稿の確認、倫理性の確認、利益相反の確認を入力してください。

5 段階：作成した論文のファイルのアップロードをしてください。

6 段階：最後に入力情報を確認してから、投稿 (submit) ボタンを押してください。

PCN は日本精神神経学会が刊行する英文機関誌です。多くの投稿論文が寄せられることを期待しています。